

2010年1月20日

甲南大学経済学会 編集委員

2009年度「甲南大学経済学会 学生懸賞論文」 審査結果報告

厳正な審査の結果、「2009年度 甲南大学経済学会 学生懸賞論文」について、以下のように決定しましたことを報告いたします。(学籍番号順)

【特賞】

該当論文なし

【佳作】

10631021 井澤 大樹 (柘植ゼミナール)
「なぜ水道筋商店街は成功したのか -その活性化の秘訣を探る-」

10631144 小寺 雄太 (柘植ゼミナール)
「無農薬栽培に対して消費者はいくら支払ってもよいと考えているのか
～環境保全型農業の推進に向けて～」

10631201 外池 誠基 (永廣ゼミナール)
「『構造改革』論の再検討」

以上3篇の受賞論文の他、以下の論文を『経済学 学生論集』に掲載いたします。

10631242 鶴岡 進 (永廣ゼミナール)
「格差と教育 ～子供の努力が報われる社会に向けて～」

受賞者・掲載者の表彰式(ならびに発表会)は、以下の通り行います。

日時 : 2010年3月3日(水) 15:30～

場所 : 10号館 1階 1014教室

なお、今回の懸賞論文応募者全員に審査員の審査コメントをお渡ししますので、コモンルームにお立ち寄り下さい。特に、受賞者・掲載者の方には、今後のスケジュールを記した通知書も同時にお渡ししますので、必ずお立ち寄り下さい。

以上